



# ヒロシマの少女



広島  
の  
平和  
記念  
公園  
には、  
色  
とり  
どりの  
折り  
鶴  
が  
捧  
げ  
ら  
れ  
て  
い  
ま  
す。  
ひ  
と  
り  
ひ  
と  
り  
の  
平  
和  
へ  
の  
思  
い  
を  
の  
せ  
て、  
世  
界  
の  
さ  
ま  
ま  
な  
国  
か  
ら  
送  
ら  
れ  
て  
く  
る  
の  
で  
す。  
ど  
う  
し  
て、  
折  
り  
鶴  
は  
平  
和  
の  
シ  
ン  
ボ  
ル  
と  
な  
っ  
た  
の  
で  
し  
よ  
う  
か？  
そ  
の  
き  
つ  
か  
け  
は、  
ひ  
と  
り  
の  
少  
女  
の  
死  
で  
し  
た。

撮影：藤井 隆 / 大衆文芸春秋

1943(昭和18)年1月、広島の佐々木理髪店に、禎子という女の子が生まれました。両親の願いは元気な子どもに育つこと。しかし、禎子さんが生まれてまもなく、お父さんは兵隊に行くことになりました。戦争が、どんどんみんなの暮らしを変えていったのです。



禎子さんの家族 (中央のお母さんに抱かれているのが禎子さん)  
1943(昭和18)年/楠木町

【広島平和記念資料館提供】

平成 27 年

7 月 10 日 (金) ~ 7 月 26 日 (日)

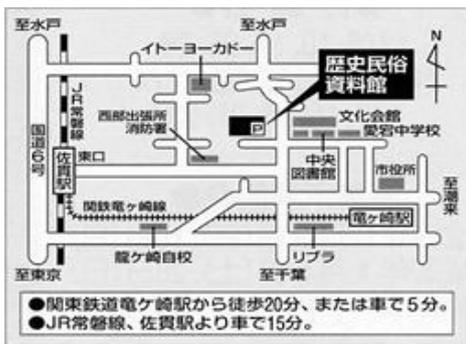
龍ヶ崎市歴史民俗資料館

■開館時間：午前 9 時～午後 5 時

■休館日：7/13, 21 ■入館無料

〒301-0004 茨城県龍ヶ崎市馴馬町 2488

TEL 0297-64-6227 <http://www.ryureki.org>



●関東鉄道電ヶ崎駅から徒歩20分、または車で5分。  
●JR常磐線、佐貫駅より車で15分。

主催：龍ヶ崎市/(公財)龍ヶ崎市まちづくり・文化財団

# サダコと折り鶴